

## 文教厚生委員会会議録

令和2年10月8日（木）

午前9時30分 開会

### ○加藤美幸委員長

ただいまから文教厚生委員会を開会いたします

協議題1 閉会中の調査事項についてを議題とします。(1) 今後の方向性についてを行います。前回の委員会で、課題と提言イメージを示したうえで今後の方向性を出してほしいとの要望がありましたので、「資料1」を基に説明します。

#### 【資料に基づき説明】

このことについて、提言の方針を取りまとめていきたいと思えます。

しばらく休憩します。

午前 9時42分 休憩

午前10時17分 再開

### ○加藤美幸委員長

委員会を再開します。

休憩中に話し合った結果、提言の内容について「持ち帰りに関する計画作成を早急に行うこと」という内容を加えることとします。その他の部分は、概ね課題や提言内容が網羅できているかと思えますが、不明な点については教育システムの長尾さんに勉強会のなかで伺うこととします。

次に、別紙3については、学校教育課から情報提供していただきました資料で、文部科学省がICT端末の持ち帰りの実施について示したものです。

主な内容としては、新型コロナウイルス感染症等の緊急時の対応として、学校に配備されたICT端末を家庭に持ち帰ることを推奨しており、制度設計が十分に整ってからでなくとも、まずは持ち帰りを始めるべきという内容です。

また、持ち帰りに関する取り組み事例として、熊本市以外にもつくば市など関東圏での事例も2～3か所紹介されていました。

この後は、県外視察について検討していきたいと思えますので、しばらく休憩します。

午前10時25分 休憩

午前10時32分 再開

### ○加藤美幸委員長

委員会を再開します。

休憩中に皆さんから意見を伺った結果、「つくば市、戸田市、相模原市については先進事例として紹介されているくらいなので、何等か参考になるものはあるのではないか。」という意見も出ていました。今のところ詳細は分かりませんが、一旦は視察に行く予定で調整を行い、最終的な判断は時期が近くなってから行うという流れになりました。

また、次回の委員会では、教育システムの長尾さんと内田洋行株式会社の方を招いて、熊本市の事例に関する勉強会を行いたいと思えます。

このことについて、ご意義ありませんか。

#### 【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。

次に、今後の日程調整を行います。しばらく休憩します。

午前10時25分 休憩

午前10時52分 再開

○加藤美幸委員

委員会を再開します。

まず、次回委員会の候補日は10月29日と11月9日です。先方と調整がつき次第メールにて周知いたします。

次に、県外視察については、1月13日～15日、1月25日～27日の日程で調整をしていきたいと思っております。これにご意義ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。

以上で、本日の協議事項は終わりました。

その他で何かある方はいらっしゃいますか。

【発言する者なし】

以上で文教厚生委員会を閉会します。お疲れさまでした。

午前10時54分 閉会